

## ◇ 経費に係る内容及び留意事項等

## 1 宿泊費

金額単位：円

項番	内容	上限額(円)	人数(人)	日数(日)	金額(円)	備考
1	韓国選手団(選手・指導者)	14,000	210	5泊 6日	14,700,000	
2	韓国本部役員(団長1名・役員7名)	14,000	8	5泊 6日	560,000	
3	日本選手団(選手・指導者)	14,000	210	3泊 4日	8,820,000	※宿泊日は日程表(予定)を参照
4	日本本部役員(団長1名・役員7名)	14,000	8	5泊 6日	560,000	
5	日本スポーツ協会役員(歓迎会出席)	14,000	1	1泊 2日	14,000	※歓迎会にあわせて宿泊(後泊)予定
6	開催都道府県事務局スタッフ	14,000	10	5泊 6日	700,000	
7	事前視察員(後催県本部)	14,000	1	2泊 3日	28,000	期間内 ※日程は別途調整
8	事前視察員(後催県競技団体)	14,000	5	1泊 2日	70,000	期間内 ※日程は別途調整
9	通訳	14,000	21	5泊 6日	1,470,000	
10	主任運営員	14,000	5	5泊 6日	350,000	
合計			479		27,272,000	

## 【留意事項】

ホテル側と交渉し、以下の項目に関しての提案は別途資料にて提出する。

- ① 上記宿泊数は予定であるが上記人数にて提案する。(最終実績により増減がある)
  - ※全体の宿舎は1つのホテルで収容できることを原則とする。困難な場合には、分離宿泊を認めるが、韓国選手団、韓国本部役員、通訳、事務局スタッフ4名は、都ホテル岐阜長良川または岐阜グランドホテルと同程度の同一施設を宿舎とする。
  - また宿泊施設は、各競技会場から30分以内で移動できる場所が望ましい。
- ② 宿泊施設について可能な限りAグレード以上で提案する。
  - また各客室は、インターネット環境(wi-fi)が完備されており、原則として全て禁煙対応が可能なもので提案する。
- ③ 韓国団長の部屋は、他の本部役員よりグレードの高い部屋で提案する。
- ④ 韓国本部役員の部屋は、ダブル(又はツイン)のシングルユースで提案する。
- ⑤ 韓国選手団は、ツインで競技別・性別になるよう提案する。
  - ※3人以上の相部屋は不可とする。
- ⑥ 日本スポーツ協会の規程により、宿泊費上限は、**1泊3食付@14,000円(税込)**を上限とする。
  - ホテルで食事を摂らない場合は、食費は滞在費から充当する。
- ⑦ ホテル又は飲食店での食事について、ごはん・パン・スープ類はおかわりが可能であること。また、スープ類は毎食メニューに入れること。期間中のメニューが同一にならないように、調整する。メニュー例を提案書に記載することが望ましい。
  - また、キムチ・コチュジャン等提供できることが望ましい。
- ⑧ 歓迎セレモニー(夕食)、歓送セレモニー(昼食)の食事については、バイキング形式が望ましい。
- ⑨ 昼食について(経費は宿泊費に含まれる)
  - 日韓選手団の昼食は移動等特別な事情がある場合を除き弁当での提供は不可とする(競技運営スタッフ等は可)**
  - 全体スケジュールや競技会場・文化探訪先に対応して、適切な昼食内容を提案する。
- ⑩ 韓国本部役員(8名)と日本本部役員(日本スポーツ協会2名・開催地スポーツ協会6名)・視察員(1名予定)
  - および本部帯同通訳(3名)は、以下の日程で昼食・夕食を予定しているため本部視察スケジュールを踏まえて(競技会場/宿泊地周辺)適切な場所を提案する(弁当は不可)。後ほど調整の上決定する。
  - 【昼食(8/18・19・20・21)、夕食(8/19・8/20・8/21)】
- ⑪ 宿泊者が利用できるランドリーサービス(ホテル内・近隣のコインランドリーなど)の料金・台数・利用時間等の情報を、宿泊先情報とあわせて提案する。

## 2 弁当費

金額単位：円

項番	内容	上限額（円）	人数（人）	日数（日）	金額（円）	備考
1	主任運営員・運営員・審判員・補助員	1,000	225	3	675,000	
2	医師又は看護師又はアスレティックトレーナー	1,000	6	4	24,000	8/18,8/19, 8/20,8/21
3	レクリエーション指導員等	1,000	20	1	20,000	
合計			251		719,000	

※人数は過去の実績に基づく見込み数

※上記以外の韓国選手団等（宿泊対象者）の昼食については、1泊3食での対応となる。（「1 宿泊費」に含まれている）

**【留意事項】**

- ★移動日のフライトの発着時間によって別途弁当手配が必要となる場合がある。（1泊3食に含まれないケースを想定）  
その際は業者側で手配し、経費を追加で計上する。

### 3 輸送費

金額単位：円

項番	内容	上限額（円）	数（台）	日数（日）	金額（円）
1	大型バス（韓国選手団）	実費	8	6	
2	大型バス（日本選手団）	実費	8	3	
3	大型バス（日・韓本部役員）	実費	1	6	
4	高速道路利用料・駐車料金等 （借上げ車両分）	実費			
合 計					

## 【留意事項】

## ★本部／選手団バスの確保

※選手団バス8台の内訳：①サッカー小、②サッカー中、③バレーボール小、④バレーボール中、⑤バスケットボール小、⑥バスケットボール中、⑦卓球小・中、⑧バドミントン小・中

（運行予定時間）※下記は予定であり、プログラム内容確定後運行時間を決定する。

- ・1日目（交流初日／韓国選手団入国日）の予定時間 ※先方のフライトスケジュールが決定後、確定する。

9:00～20:00

※交流初日は開催地スポーツ協会を出発し、事務局スタッフ等20名を乗せて空港まで移動する。

（岐阜県スポーツ協会（GMC）（予定）→関西国際空港→宿泊先）

- ・2日～5日目

7:00～21:00（選手団）＜予定＞

※競技・練習・式典（歓迎／歓送セレモニー等）の開始（終了）時間と宿舍等からの距離を踏まえ、運行時間を決定する。

8:00～21:00（本部）＜予定＞

※競技・練習・式典の開始（終了）時間と宿舍等からの距離を踏まえ、運行時間を決定する。

※本部で実施する夕食会（3日目、4日目を予定）の往復の移動経費を確保する。

- ・交流最終日（韓国選手団帰国日） 宿泊先→関西国際空港→岐阜県スポーツ協会（GMC）（予定）

5:00～17:00

※フライトスケジュールに基づき運行時間を決定する。

※韓国選手団が利用する空港については現在未定であり、暫定的に関西国際空港として計上する。

※韓国選手団の入国／出国時に受入（送迎）の簡単なセレモニーを実施する。

※韓国選手団到着までの空港での待ち時間は約2時間程度

※帰国対応後、事務局スタッフ及び通訳数名を岐阜県スポーツ協会（GMC）（予定）まで送る。

## ★関西国際空港駐車場の確保

- ・交流初日（韓国選手団入国日）本部バス1台、選手団バス8台

- ・交流最終日（韓国選手団帰国日）本部バス1台 ※岐阜県スポーツ協会戻り用のため

※韓国選手団が利用する空港については現在未定であり、暫定的に関西国際空港として計上する。

## ★高速代の計上について

- ・全日程：本部バス・選手団バスの高速代（空港・文化探訪先への移動）を計上する。

- ・運転手等の昼食、夕食代についてはバス借上料の中に含めて計上する。

以下の項目に関する提案は別途資料にて提出してください。

★本部車バス、韓国選手団のバスについて具体的な車種等を提示する。

★手配できるバス等の画像も併せて提示する。

※バスの台数や大きさは競技会場数や日程等に都合により最終発注数が増減する場合があります。

## 4 視察・研修費

金額単位：円

項番	内容	上限額 (円)	人数 (人)	日数 (日)	金額 (円)	備考
1	8/19 (日中)	実費	463	1		日韓選手団・日韓本部役員 通訳・事務局スタッフ
2	8/21 (午後)	実費	253	1		韓国選手団・日韓本部役員 通訳・事務局スタッフ
計						

※人数内訳（見込み）：日韓本部役員16、韓国選手団210、日本選手団210、通訳21、事務局スタッフ6

以下の項目に関する提案は別途資料にて提出してください。

## ★文化探訪コース提案

- ・8/19の日韓合同文化探訪

※入場料等は実費とするが、1人あたり1,000円以内を目安にする。

※昼食を含めた行程表を作成する。

※昼食代は1人1,000円とする。（「1 宿泊費」に含まれる）

※開催県を代表する施設や自然等の観察、見学、体験型プログラムを手配する。

※開催県の歴史を紹介する施設や史跡等の視察見学を手配する。

- ・8/21の韓国選手団文化探訪

※韓国選手団がお土産を購入できるショッピング場所・時間を行程に含める。

## 5 会議費

金額単位：円

項番	内容	上限額（円）	延人数（人）	金額（円）	備考
1	通訳研修会（飲料代）	130	90	11,700	30名×3回実施を想定
2	歓迎セレモニー・歓送セレモニー （来賓）	5,000	60	300,000	※歓迎セレモニー・歓送セレモニーあわせて 原則60名を上限とする
合計				311,700	

【歓迎セレモニー・歓送セレモニーにおいて企画・準備するもの】

- 来賓、日韓本部役員、通訳等の席上名立て（韓国語と日本語表記）を準備する。
- 次第等（韓国語と日本語表記）を準備する。
- 歓送セレモニーでは日本および韓国選手団による出し物（各競技5～10分程度）の時間を設ける。（10組）

【参考】

- 宿泊対象者・来賓の食事について
  - ・歓迎セレモニー（8/18）の日韓両国選手団420名、日韓本部役員16名、日本スポーツ協会役員1名、事前視察員は「1宿泊費」に含まれる夕食代を充てる。（追加差額等の計上は不可とする）
  - ・歓送セレモニー（8/21）の日韓両国選手団420名、日韓本部役員16名、事前視察員は「1宿泊費」に含まれる昼食代を充てる。（追加差額等の計上は不可とする）
  - ・歓迎夕食会および歓送昼食会における来賓の最終的な参加人数については今後調整のうえ決定する。  
なお、来賓参加に係る1名あたりの単価については5,000円を上限する。
  - ・歓送迎セレモニーについては、十分な質・量の食事を準備する。
- 通訳の食事について
  - ・歓迎・歓送セレモニーにおいて、通訳（21名）は会の終了後に別室にて夕食をとる。
- アトラクションの準備
  - ・開催県の特徴を活かしたアトラクションを2つ提案する。
  - ・予算上限額は1団体につき30,000円とする。（【7 雑役務費】に計上）

## 6 会場等借上費

金額単位：円

項番	内容	上限額 (円)	(室) (台)	日数 (日)	金額 (円)	備 考
1	歓迎セレモニー・歓送セレモニー会場	実費	1	2		
2	歓迎セレモニー・歓送セレモニー来賓控室	実費	1	2		
3	歓迎セレモニー・歓送セレモニーアトラクション出演者控室	実費	1	2		
4	大会運営本部事務局 (日・韓)	実費	2	6		
5	日本選手団オリエンテーション会場	実費	1	1		
6	韓国選手団オリエンテーション会場	実費	1	1		
7	日韓本部役員ミーティング会場	実費	1	1		
8	日韓指導者ミーティング会場	実費	1	4		
9	通訳研修会	実費	1	3		※日数は回数に伴い増減
10	歓迎・歓送セレモニー用機材借上 (スクリーン、プロジェクター等)	実費	1	2		
11	携帯電話借上げ料	実費	10	6		
12	競技・練習日ドリンク冷却用ボックス	実費	6	4		どぶつけ対応 冷却した飲料 を提供するため。 6会場×4日
合 計						

## 【留意事項】

- ・期間中の運営本部室（日本と韓国で1室ずつ）を準備する。  
※コピー機、インターネット環境、ホワイトボードを用意する。
- ・歓迎セレモニー開催日 来賓控室（1室）、アトラクション出演者控室（1室）、通訳夕食場所（1室）を準備する。
- ・歓送セレモニー開催日 来賓控室（1室）、アトラクション出演者控室（1室）、通訳昼食場所（1室）を準備する。  
※控室等の湯茶サービスは会場等借上げの中で提供する。
- ・開催期間中、事務局用の携帯電話を手配する。(通話料、配送料含む)

## 【参考】

- ・通訳の食事について  
※歓迎セレモニー・歓送セレモニーにおいて、通訳（21名）は会の終了後に別室にて食事をとるよう設定する。

## 7 消耗品費

金額単位：円

項番	内容	上限額 (円)	数量	金額 (円)	備考
1	飲料水	実費	7,612		別紙明細参照
2	スポーツドリンク	実費	2,980		
3	競技会場用氷	実費	6会場×4日×3 セット =72		1会場氷3セット (1 セット20kg) 数量は予定
4	韓国選手団記念品	1,000	218		
5	ネームプレート (IDカード)	実費	750		ネックストラップ名札 名札台紙は日韓両国語併記
6	歓迎用花束	5,000	1		到着時歓迎式で贈呈
合計					

## 【留意事項】

- 飲料水の手配と積み込みについて
  - ・ 事前にホテルや競技場、バスへの納品手配準備をおこなう。
  - ・ バスへの積み込みや選手の各部屋などへ配付する。
  - （当日の積み込み個数や配布個数は依頼元から指示します）
  - ※ 飲料水は日本スポーツ協会スポンサーである大塚製薬製品での手配をする。
- 氷は飲食が可能なものとする（飲料又は、アイシング等に用いる/飲料冷却含む）
  - ・ 全競技日程に配布できるよう、氷の保管場所確保や配布手配準備もおこなう。
- 韓国選手への記念品等について
  - ・ 記念品は開催地ならではのものが望ましい。（単価1,000円以内）
  - ・ 歓迎花束は単価5,000円以内とする。

飲料配布量一覧(案)

区分	人数	第1日(入国日)			第2日			第3日			第4日			第5日			第6日(帰国日)			合計		
		水*2	SD*0	計	水*3	SD*2	計	水*3	SD*2	計	水*3	SD*2	計	水*3	SD*2	計	水*1	SD*0	計	水	SD	計
韓国・選手／指導者	210	420	0	420	630	420	1050	630	420	1050	630	420	1050	630	420	1050	210	0	210	3,150	1,680	4,830
韓国・本部役員	8	16	0	16	16	0	16	16	0	16	16	0	16	16	0	16	8	0	8	88	0	88
日本・選手／指導者	210	0	0	0	0	0	0	630	420	1050	630	420	1050	630	420	1050	0	0	0	1,890	1,260	3,150
日本・本部役員、 後開催県視察	20	20	0	20	40	0	40	40	0	40	40	0	40	40	0	40	20	0	20	200	0	200
通訳	21	21	0	21	42	0	42	42	0	42	42	0	42	42	0	42	21	0	21	210	0	210
競技運営スタッフ	250				500	0	500	500	0	500	500	0	500	500	0	500				2,000	0	2,000
予備																				74	40	114
合計	469	477	0	477	728	420	1148	1358	840	2198	1358	840	2198	1358	840	2198	259	0	259	7,612	2,980	10,592

※ SD=スポーツドリンク 水、スポーツドリンクともに、500ML

※配布方法、最終的な本数等については、主催者と相談のうえ、決定する。

## 8 雑役務等費

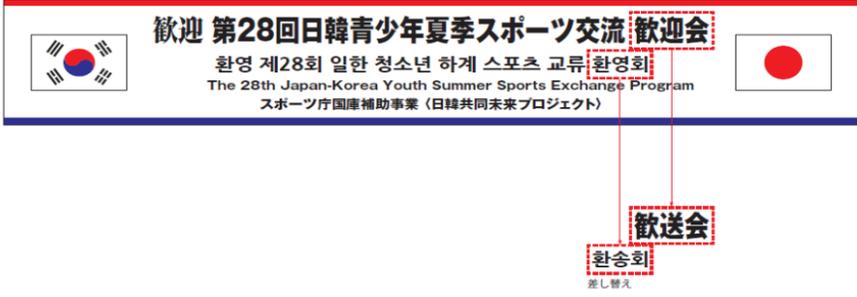
金額単位：円

項番	内容	上限額（円）	数量	金額（円）	備考
1	看板製作費及び設営費	実費			取付・運搬費等
	競技会場内横断幕	実費	6		会場数に応じて増減する6会場予定
	宿舍玄関用看板（韓国選手団宿舍）	実費	1		同上
	歓迎セレモニー・歓送セレモニー 会場看板	実費	1		
	歓迎セレモニー・歓送セレモニー 入口看板	実費	1		
	各競技会場立看板	実費	6		会場数に応じて増減する6会場予定
	引率用プラカード	実費	20		ラミネート加工された軽量の物
2	アトラクション謝金 （歓迎セレモニー・歓送セレモニー）	30,000	2	60,000	
3	管理費・添乗員経費等				
合 計					

## 【留意事項】

- 業務委託費（添乗経費）について
  - ・本交流を実施するにあたり、必要な経費があれば計上する。
  - ※5競技+本部（8/17～8/22）
- 横断幕について
  - ・競技会場別に6枚用意し、各会場に設営する。
- プラカード・スケジュール表について
  - ・本部、5競技表示のプラカード（韓国語・日本語表記）を準備する。
  - ・宿舍施設本部デスクにスケジュール表掲示（韓国語）を準備する。
- アトラクションの手配
  - ・開催県の特徴を活かしたアトラクションを2つ提案する。
  - ・謝金上限額は1団体につき30,000円とする。（個人の場合は【10 謝金・旅費】に計上）

看板等

	内容	イメージ例	サイズ
1	競技会場内 横断幕		H 1, 0 0 0 mm×W 8, 0 0 0 mm
2	宿舎玄関用 看板		W 9 0 0 mm×H 1, 5 0 0 mm 足300mm
3	歓迎会/ 歓送会 会場看板		(H 9 0 0 mm×W 5, 0 0 0 mm) ※作成数は1枚と し、歓迎、歓送の名 称は原則シール等の 張替で対応すること
4	歓迎会/ 歓送会 入口看板		(W 9 0 0 mm×H 1, 5 0 0 mm) 足3 0 0 mm ※作成数は1枚と し、歓迎、歓送の名 称は原則シール等の 張替で対応すること
5	各競技会場 立看板		W 9 0 0 mm×H 1, 5 0 0 mm) 足3 0 0 mm
6	引率用 プラカード		W 5 0 0 mm×H 2 5 0 mm (足1, 0 0 0 mm 片面仕様) ※作成数は各競技1 枚×日韓2カ国+本 部役員×日韓2カ国

※サイズ、数量は実際に使用する会場にあわせて、変更する可能性がある。

※上記看板イメージに掲載されている画像等は、変更の可能性がある。

## 9 印刷製本費

金額単位：円

項番	内容	上限額（円）	数量	金額（円）	備考
1	プログラム印刷代	実費	800部		50ページ程度
	合計				

**【留意事項】**

## ●交流プログラムの作成

- ・部数、配布先については別途依頼元から指示する
- ・作成スケジュールは依頼元と調整の上、決定する

## ●仕様

- ・プログラムの仕様については別途依頼元から指示する
- ・A4版 表1、4のみカラー刷り

内容のデータについては、開催都道府県スポーツ協会および日本スポーツ協会から電子データを提供する。

表紙のデザイン作成並びに各ページのレイアウト調整等はおこなう。（日韓両国語併記）

## ●納品

- ・紙及びPDF

## 10 謝金・旅費

## (1) 謝金

金額単位：円

項番	内容	単価 (円)	上限人数 (人)	日数 (日)	金額 (円)	備考
1	通訳A (宿泊あり)	20,000	3	5	300,000	団長帯同1人、本部帯同2人 (通訳リーダー)
2	通訳B (宿泊あり)	15,000	18	5	1,350,000	競技帯同
3	通訳A (宿泊なし※帰国日)	15,000	3	1	45,000	団長帯同1人、本部帯同2人 (通訳リーダー)
4	通訳B (宿泊なし※帰国日)	10,000	18	1	180,000	競技帯同
5	医師	30,000	6	4	360,000	※医師・看護師・アスレティックトレーナーの配置数はいずれか1名とし、会場数、練習、競技数により増減する。
	看護師	15,000				
	アスレティックトレーナー	15,000				
計					2,235,000	

## (2) 文書翻訳謝金

項番	内容	単価 (円)	枚数 (枚)	—	金額 (円)	備考
1	文書翻訳	4,000	45		180,000	400字あたり単価4,000円

## (3) 旅費

項番	内容	単価 (円)	上限人数 (人)	回数	金額 (円)	備考
1	通訳A (本部) 旅費 (8/17・8/22)	実費	3			
2	通訳B (競技帯同) 旅費 (8/17・8/22)	実費	18			
3	通訳A (本部) 事前研修旅費	実費	3	3		
4	通訳B (本部) 事前研修旅費	実費	18	3		
5	医師	実費	6			※医師・看護師・アスレティックトレーナーの配置数はいずれか1名とし、会場数、練習、競技数により増減する。
	看護師	実費				
	アスレティックトレーナー	実費				
計						

※医師・看護師・アスレティックトレーナーの配置数はいずれか1名とし、会場数、練習、競技数により増減する。

## 【留意事項】

(1) 通訳謝金 ※交流最終日の謝金単価は宿泊なしと同額 (A:15,000円/B:10,000円)

- ・通訳A (宿泊あり) : 謝金単価1日@20,000上限 (人数・日数は上表記載の数とする)
- ・通訳B (宿泊あり) : 謝金単価1日@15,000上限 (人数・日数は上表記載の数とする)

## (2) 文書翻訳謝金

大会プログラム等への掲載資料 (限定) の翻訳

## (3) 通訳旅費

鉄道賃・バス賃実費 ※片道2km以上利用の場合、支給対象とする。

車賃は、公共交通機関が通っていない等やむを得ない場合に限り、日本スポーツ協会に事前相談の上、支給対象とする。

集合・離散以外の移動に係る旅費は計上できない (緊急時を除く)。

※支給の算出基準は公共交通機関利用とする。